

くい文化センターだより 高原のそよ風

TEL(0847)32-7138
FAX(0847)32-8406



朝夕の涼しさが増し、気温も下がってきました。
野山に目を向けると木々の葉が紅葉し始め、赤く色づいた実が見られるようになりました。
深まりゆく秋を楽しむと同時に体調管理にも充分にお気を付けください。

国際交流事業「家庭で楽しむブラジル料理」のご案内

家庭で簡単にできる“ブラジル料理”を作ってみませんか。
参加希望の方はくい文化センターにお申し込みください。

- 日時** 11月26日(火) 9:30~13:00
- 場所** 久井南コミュニティセンター 調理室
- 参加費** 1,000円
- 持参物** エフロン・三角巾・マスク・タオル・筆記用具
- 募集人数** 16人
- 申込期限** 11月22日(金)まで
- 申込先** くい文化センター 0847-32-7138

9月24日に「家庭で楽しむトルコ料理」をしました。どの献立も求めやすい材料で、トルコに“旅”をした気分を味わいながら美味しくいただきました。
受講者からは「今晚作ってみます」との声も聞かれ、大変好評でした。



久井の学び

豊かな里山のシンボル

ヒョウモンモドキ

【絶滅の危機にあるヒョウモンモドキ2】

広島県では、ヒョウモンモドキの生活の場は小規模な湿地です。
世羅・賀茂台地には「湧水湿地」とよばれる小規模な天然の湿地が山間の谷間を中心に数多く点在し、ヒョウモンモドキは本来はこのような天然の湿地に生息していたと考えられます。

その後、水田耕作が始まると天然湿地の多くは水田へと代えられてしまいましたが、水田の畦や水路、周囲にはヒョウモンモドキの生息できる湿地環境が生まれ、水田の周りに普通に見られるチョウとして、長い間人の暮らしとともに生きてきました。

しかし、1980年頃より天然の湿地が破壊されたり、水田環境が変化したことによって、湿地環境が大きく減少・悪化し、ヒョウモンモドキもそれとともに急激に減少してしまいました。



「久井生涯学習発表会」のご案内

久井町内の生涯学習施設3館(くい文化センター・久井コミュニティセンター・久井南コミュニティセンター)合同で、次のように「久井生涯学習発表会」を開催いたします。ぜひご来場ください。お待ちしております。

- 1 日時 令和2年3月1日(日) 12:00~16:30(予定)
- 2 会場 くい文化センター(高原ホール・ホワイエ他)
- 3 内容
 - ・講座の舞台発表と展示発表
 - ・お楽しみ抽選会
 - ・ドーナツ、おはぎ、抹茶ミルクかんの無料提供
- 4 参加費 無料

久井図書館から



*展示 『へんな・ざんねんな・ふしぎな〇〇』本展
楽しいしかけ絵本

*お話会 11月16日(土) 13:30~
読み語りボランティアさん



*ちょっと早いクリスマスプレゼント企画
12月1日来館者 くじ引きプレゼント なくなり次第終了